

上北沢 桜並木 会



通信
第31号

平成 25 年 10 月 29 日 発行

上北沢桜並木会議

連絡先 代表 石井 昭

上北沢 3-23-10 TEL3303-1524

HP <http://www.sakuranamiki.org/>

お問い合わせ : info@sakuranamiki.org



これからの桜並木

→ 道路の溝取り換え工事(暫定分流解消工事)に伴う舗装工事が予定されています

→ 桜並木への影響があります

区の工事二課では、「工事の時期は優先順位や予算的なこと、地元の意向等を勘案して決めていく方針」とのことです。

このように、将来的には桜の部分的な植え換えも考慮せざるをえない工事が行われます。

その時点のことを想定し、皆さんで桜並木のあり方を考えてみませんか。



現在の桜並木

(ソメイヨシノ中心のアーチ型並木)



- ・ 樹種はこのまま？
- ・ アーチ型を維持？
- ・ 植え樹の位置と歩行者との共存
- ・ 沿道の人や地域の人のお考え？



- ・ 地区の皆さんと話し合いの場をつくる
- ・ 烏山ネット・わあ〜く・ショップ等地域活動グループとともに
- ・ 樹木医等専門家への協力要請
- ・ 区との協働で

暫定分流解消工事

下水の処理方法は、雨水と汚水を同じ管で処理をする合流式と別々に処理をする分流式があります。上北沢はすべて合流式で行うことが決められています。これから行う予定の工事は、「暫定分流解消工事」というものです。

桜並木の地下部には、合流式の本管が敷設されていますが、処理は分流式となっており、それを解消して合流式にする工事です。

この工事を行うためには、現在の側溝（U形溝）を無くし、L形溝を設置する必要があります。

現在のU形溝は、道路と宅地側の境界（官民境という）から約40cmの幅があります。

世田谷区によると、L形溝の標準規格は50cm、工事するための掘削する幅が約15cm、合計65cmを掘らなければなりません。

現在の桜並木の根元をみて下さい。家側に根が張り出したり、敷石を持ち上げたりして、植樹の中にきちんとおさまっている桜は、皆無といってよいでしょう。

この工事によって桜の一部は伐採が必要になります。

沿道の方および地域の皆さんとともに考えていきましょう

将軍池公園を有効活用していますか！



過去の経緯から



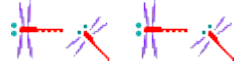
松沢病院もようやく建物の更新が峠を越し、立派な本館も出来、広い会議室では、周辺住民向けの「公開講座」などが開催され、明るいイメージを植え付ける事に努力している事は評価出来ます。

昭和時代の松沢病院は、治療の考え方が現在と異なり、自然の中で、「人間性」を回復する方向であった様に思われ、病院自体も森の中で、患者が木の剪定など、「自然」と会話出来る様な環境を作って来た様に思います。

病院は、周辺住民とも良好な関係を保ち、患者とも普通に会話出来る環境が、自然体で存在していました。当時の上北沢は自然が豊かで、松沢病院は特に豊かで、上述の条件が満たされ得る環境にありましたが、現在の松沢病院は、病院の木 200本を伐採し、「自然」を破壊しているといわざるをえません。

松沢病院の緑化計画をみると、木の本数自体は以前のものよりも多くなるとのことですが、木々が緑を増し、日陰を作り出すのは植栽してから何年かかるのでしょうか。

これから



そのような中で、将軍池公園の使われ方は地域の中で有効なものになっているのでしょうか。

上北沢1丁目・3丁目には、近くに子供達が利用できる公園がほとんどありません。

将軍池公園がもっと利用できる公園になると良いですね。



子供達がボール遊びをしている



芝生もあるが.....

夕方の将軍池公園
9月の日曜日



老人用健康用具もあるが.....

課題と私たちの要望

現 状

- ・利用する人が少ない
- ・とくに暑い時期に日陰がない
- ・緑が少ない
- ・将軍池と3丁目との横断ができない
- ・子供の遊具が少ない
- ・ベンチが少ない
- ・人の交流が少ない



要 望

- ・高木を植樹し、緑豊かな公園に
- ・将軍池との通路を開放
- ・遊具、ベンチを増やす
- ・人の交流を高めるイベントの企画
- ・横断歩道を設置



地域の話題 - 新井町会長に伺いました(9月14日) -

《大所帯の隅々に気を配って》

2～5丁目までの上北沢町会の会長として日々多忙な時間をお過ごしの新井会長さんにかがいました。お話を伺えば伺うほど手帳をびっしりと埋め尽くした日程・予定からその多忙さに驚かされます。

《今の懸案「ごみ問題」》

町会の全会員数はざっと3,025件。世田谷区の中でも大きい方に属します。きわめて具体的に今最も懸念しておられる卑近の懸案は何ですかとお尋ねしたところ「ごみ問題」との答えが返ってきました。広い地域の中でごみの収集に関する考え方も多岐にわたります。たとえば団体単位でゴミをまとめる場合他人の分まで自分の土地に置かれるのはいやだという人、基本ルールを守らない人がいます。そういった人は町会など不要、参加しないという考え方もあり、一部とはいえ少し認識が向上してほしいものです。もっとも地域に帰属意識の薄い集合住宅などもあります。最近では少子高齢化の現代、災害時などの共助の必要性から行政も住民が町会初め地域コミュニティに積極参加するように誘導しており効果を上げている由です。



新井町会長

《これからの街づくり》

街づくりについても、この町は劇的な変化を控えています。大踏み切り前の広場は大幅に削られるし、一方望んでいたコミュニティバスは無理なようですがとにかくサミット前に駅前広場が始めて誕生します。また、近く青果市場跡に水道局による8階建てに等しい施設の建設が始まります。ここには災害時対応の給水設備を強く要望して実現したとのこと。

その甲州街道共同溝建設は地下20メートルに全ラインを収納する大工事が進んでいます。

身近なところでは他地区に先駆けて高齢者の見守りネットワークに乗り出しましたが、これも見守られる方に一種のプライドというか矜持があり気を使う面があるとのことでした。この街を新しく作り直したい人もいれば昔のまま何もせずになりたい人まで様々できめ細かな対応が要求されます。



(「世田谷の街づくり条例」解説より転載)

《「行事」だけでも・・・》

ざっと見たところだけでも防災訓練、災害時要援護者支援、防犯活動、文化祭、山谷稻荷神社祭礼、自由広場、さくら祭り、盆踊り、街づくり協議会、路上禁煙協議会等々行事・会議は枚挙の暇がありません。

多忙な日々にあって10年来嗜んでおられる日舞の腕を磨き今年の勝利八幡様の祭礼でも舞を奉納されるとか。お忙しい時間を割いてのお話でした。



(文責 石井昭)

皆様から25年度の会費を いただきました



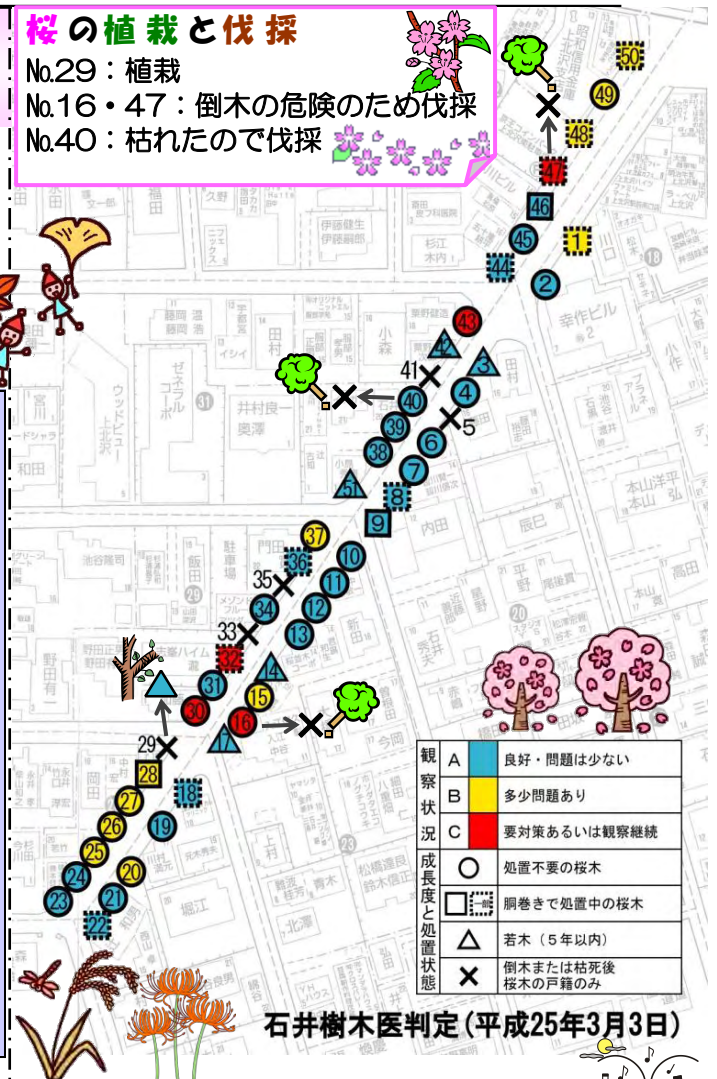
10月29日現在、個人:120人、法人:5社、計:125人・社の方から合計:251,500円をいただいています。
ありがとうございました。

【平成25年度 会費納入者】 [順不同・敬称略]

個人 青木俊江 青木正史 青木昭明 赤須美智子 新井貞次 荒井都志子 井伊和子 飯田晴美 五十嵐千代 池谷和子 石井昭 石井直美 石井誠治 石井秀夫 石井玲子 出田義明 伊藤佳代 伊藤万喜子 井上雅人 井上慶子 受川包子 内田正子 海老沢仁子 大澤義正 大野邦子 大野隆一 大橋真理 岡田慎太郎 奥住弘子 落合貴之 乙竹和子 勝村静子 金子紀子 上村米 河原塚晴江 木内二郎 君島敦子 栗林弥 古上和子 小島秀康 小松利一 小松利夫 小松由美子 近藤恭子 斎田泰彦 齋藤靖彦 佐竹留美子 佐藤千枝子 佐藤三鈴 佐藤恭雅 柴田好恵 下田道子 杉浦弘和 杉江靖子 杉山正範 鈴木美千枝 関口宏 曾根田道子 高木健一 高田薫 高田江里 高橋孝 滝沢稔 竹村健 田中優子 田中由紀子 谷平達昭 玉川博記 田村明義 辻和男 土屋徳之助 寺倉恭尚 富田哲夫 内藤雄一 長尾利雄 長峰博明 長峰久美子 中村伊都子 中村正明 中村洋一 難波誠一 新納賢夫 新田ノブ子 野口妙子 野口幸男 野田有一 野本秀旺 萩原礼人 橋本喜寿 林昌二郎 原哲也 原由子 東哲也 日比靖昌 広澤克実 福永順彦 福永成子 福山浄加 藤井邦宏 藤田則大 藤本彩子 星野慎一郎 星野真理 堀江ミユキ 堀川主計・雅子 前田邦子 皆川賢一 宗岡朋子 村上雅子(勸) 元木秀夫 森田英介 森田實 八木崇 安武緑 山口雪子 山崎曜 山崎耕宇 山室和夫 和田和典 渡辺弥恵子
法人 (株)アリーナ おがわ整骨院 桂眼科クリニック 上北沢動物病院 (株)川越屋 [浅倉哲三]

桜の植栽と伐採

No.29: 植栽
No.16・47: 倒木の危険のため伐採
No.40: 枯れたので伐採



桜並木会議の活動予定

- 11月2日(土)、3日(日)に上北沢区民センター文化祭が開催されます。桜並木会議では、上北沢とその周辺の昔の姿を『立体切り絵』で展示する予定です。
- 下水道工事による影響について、皆様と共に考える体制を検討しています。
- 桜並木の清掃を行います。上北沢町会への協力という形で日程を決めます。

上北沢桜並木会議とは？

上北沢駅前の桜並木は、80年余前に開発された住宅地に植えられ、その後、地域のシンボルとして、地元の人々に親しまれながら、近代化の時代の流れの中を生き抜いてきました。

桜並木を中心とした街区は、昭和59年には「せたがや百景」に、平成14年には「世田谷風景づくり条例」に基づく「地域風景資産」に、選ばれています。

桜を大切にすることを種として生まれた、上北沢桜並木会議は、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。

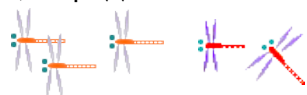
お問い合わせ: info@sakuranamiki.org

連絡先: 石井 昭 TEL:3303-1524

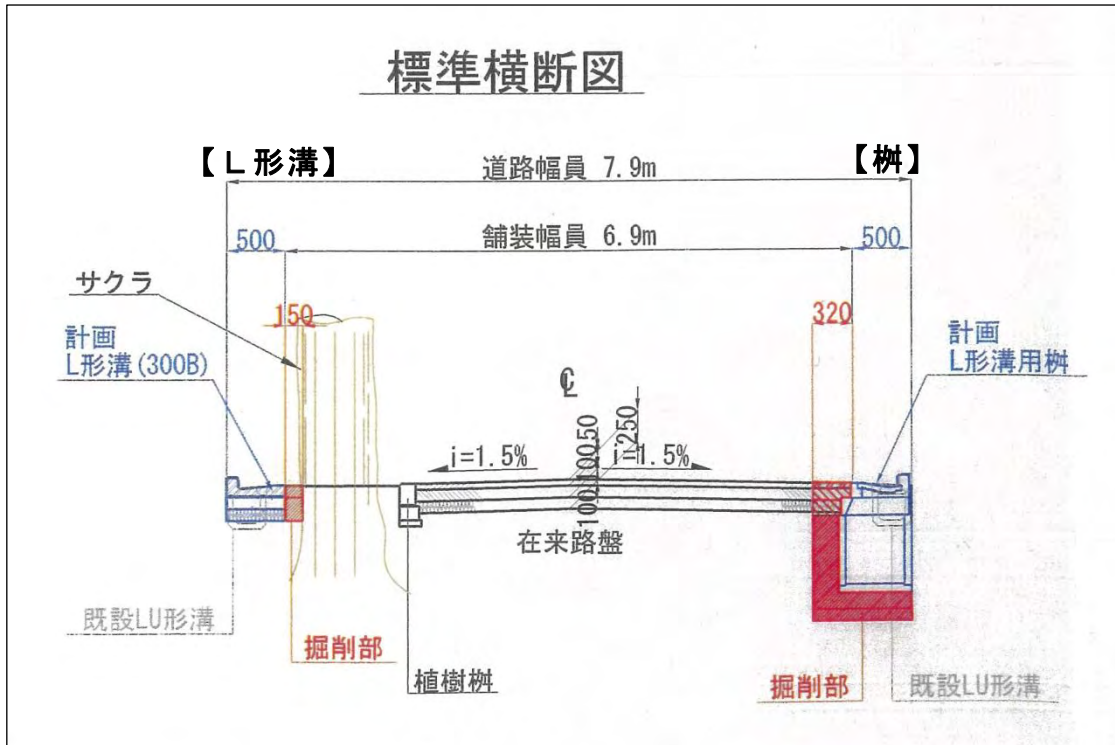
- 桜並木会議が行う月例会(第3火曜日18:00~)や行事等に、是非ご参加下さい。会議の場所は上北沢区民センターです。
- 桜並木会議の活動状況は、HP (<http://www.sakuranamiki.org/>) で報告していますので、ご覧下さい。



Halloween



暫定分流解消工事における標準横断面図



桜並木の測量(官民境界と桜の位置関係)

9月28日に各木について桜並木会議が行った測量結果を示します。

この工事を実施した場合、全く手を付けずに、現状のままで良いと思われる木は3本に過ぎません。とくに「根・幹とも境界から50cm以内」にある木は20本ののぼり、「幹は65cm以内」を含めると28本が伐採される可能性があります。

官民境界からの距離	本数 (%)
根・幹ともに50cm以内の桜	20 (51)
根は50cm以内 幹は50~65cmの桜	8 (21)
根は50cm以内 幹は65cm以上の桜	5 (13)
根は50~65cm 幹は65cm以上の桜	3 (8)
根・幹ともに65cm以上の桜	3 (8)
計	39* (100)

* 桜並木は枯れた桜を含めて51本の桜(No.1~No.51)がありました。その内7本は植えられていません。歩道上には5本の桜があります。測量の対象とした桜は、51-7-5=39本でした。